

## 医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	Short- and Mid-term Clinical Impact of Impella Use for Unloading the Left Ventricle Before Reperfusion in Patients with Cardiogenic Shock Accompanied by ST-segment-elevation Myocardial Infarction
所属科*	循環器内科
研究責任者*	岡本直高
研究実施期間	開始 倫理委員会承認日 ~ 終了 西暦 2024年 8月 31日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	( 16 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2019年 4月 1日 ~ 至 西暦 2021年 8月 31日
研究概要*	<p>1. 目的 ST 上昇型急性心筋梗塞に対する impella を用いた再灌流前からの左室アンローディングは心筋梗塞サイズを縮小させることが報告されている。しかしながら、実臨床における、この治療の実現可能性、効果や安全性はあまり検討されていない。</p> <p>2. 方法 対象：Impella による再灌流前からの左室アンローディングを行った心原性ショック合併 ST 上昇型急性心筋梗塞患者 観察項目：Door-to-balloon 時間、door-to-LV unloading 時間、BMIPP/TI シンチグラフィーにより評価した心筋梗塞サイズ、短期・中期臨床成績 解析方法：2019年4月～2021年8月までに対象となる患者の診療情報を後ろ向きに集め解析する。</p>
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院 循環器内科 岡本直高 〒591-8025 大阪府堺市北区長曽根町 1179-3

別紙第2号様式

	TEL: 072-252-3561 FAX: 072-255-3349
--	-------------------------------------

\*記入必須項目